



志望校、どうやって決める？

大事なことです。よく考えて決めましょう。進学先で将来が全て決まるとは思いませんが、安易に決めて後悔するがないようにしたいものです。では、どうやって決めたらいいのでしょうか？

肝心なことは、「何が自分にとって大事か」考えることです。進学先を決めるために参考になる“条件”はたくさんあります。

<条件の例>

学力／交通の便（家から学校までかかる時間・電車バス乗り換え回数・自転車等）／
学科・コース／部活動（自分の入りたい部活動があるか）※1／
学費／交通費／教育方針／校風／校則／施設（食堂・冷暖房・プール・グラウンド等）／
教育課程（授業内容等）／制服／大学進学率／指定校推薦 ※2／
附属校かどうか／男子校・女子校・共学校／就職率／とれる資格／その他（ ）
⇒自分にとって何が大事か、5つ選んで○で囲もう！その中でも特に大事なのは何かな？

※1 部活動体験に行きたい場合…夏休み以降、高校が「部活動体験」を設定する場合、是非参加しましょう。「部活動体験」が設定されない場合、中学の顧問の先生を通して部活動に参加することができます。参加したい場合、担任の先生と顧問の先生に相談しましょう。

※2 「指定校推薦」とは…高校へ与えられた、大学への推薦入学の枠です。（例：東京大学1人）その大学を希望した人の中で、成績優秀者が優先的に大学に入学することができます。

～失敗例～

- ① 学力（偏差値）だけで決めた →学力が高い高校=いい学校・自分に合った学校とは限りません。
- ② サイトの口コミだけを信じて決めた →口コミサイトは強い感情を持った人が書きこんでいることが多いです。実情とあっていないこともあるので、あまり参考にならないかもしれません。実際に通っている先輩に聞いてみるといいでしょう。
- ③ 友達が行くというので決めた →同じクラスになれないことが多いです。自分でしっかり考えて決めましょう。

高校説明会について

例年多くの高校で夏休みと秋に学校説明会が行われますが、1学期中に行われる高校もあります。現在、南部中学校に様々な高校の先生が毎日のように来校し、高校のポスターやパンフレットを持ってきてくださっています。私立高校は学校説明会の日程が決まり、各校のホームページに載せている学校が多いようです。気になる高校を調べてみましょう。また、ほとんどの公立高校は夏休みと秋に説明会が行われ、1学期中に案内がきます。（すでに中学校に案内がきたものは廊下に掲示しています。例年、千葉県教育委員会HPに説明会の日程一覧が夏休み前に掲載されます。）廊下の掲示物や各学校のHPを見るなど、自分で情報収集するようにしましょう。